

地域おこし協力隊が行く!

2021.5
Vol.48

4月に新しく就任しました!

NEW★^{こばやし たくま}小林 拓馬隊員 (地域情報発信支援)

4月から SNS での発信などに携わらせていただいています。これまで、東京のテレビ局で政治部記者・ニュース番組のディレクターとして働いていました。今はキリスト教の牧師でもあります。妻の妊娠がキッカケで、人生を見つめ直し「東京を離れて地方に住みたい」と考えていた時に、【地域情報発信】の文字が目に残り「これだ!」と飛び込みました。



東御市の空気と自然を楽しんでいます!

マスコミで培った経験を、今後は東御市の魅力を発信するために活かしたら嬉しいです。発信するには、まず知るところから。市内の皆様と、顔と顔を合わせてお話しできることを楽しみにしています。

東御市のブランド力を上げるため、動画クリエイターとして培ってきた編集技術や魅力を表現する能力を活かし、動画とイベントという分野から地域プロモーションをしていきたいと考えています。新型コロナウイルス感染症の収束や海野宿橋の修復が終わる頃には万全の体勢を整え、開宿400周年という記念すべき節目に地域内外から愛される海野宿を目指していきます。

NEW★^{ながしま たくみ}長島 巧実隊員 (観光地域づくり支援)

2025年に開宿400周年を迎える海野宿の『うんのわ』にて、今年の4月から勤務をしております。昨年に脱サラをして動画クリエイターとして働いていましたが、自然の中で過ごしたいという思いから、東御市へ移住をしたいと考えていました。その中で地域おこし協力隊の仕事を知り、実は以前から東御市の魅力を知っている自分だからこそ貢献できると思い、地域おこし協力隊になりました。

東御市のブランド力を上げるため、動画クリエイターとして培ってきた編集技術や魅力を表現する能力を活かし、動画



とイベントという分野から地域プロモーションをしていきたいと考えています。新型コロナウイルス感染症の収束や海野宿橋の修復が終わる頃には万全の体勢を整え、開宿400周年という記念すべき節目に地域内外から愛される海野宿を目指していきます。

隊員通信

水間 源 (スポーツツーリズム振興支援)

この記事が出る頃には水泳(競泳)の東京オリンピック代表選手も決定し、7月23日から始まる東京オリンピックや東京パラリンピックに向けて、湯の丸高原で日本代表選手達が強化合宿をしている頃です。

東御市に移住して約2年半が経ちました。日々の業務としてスポーツツーリズム振興に努めていますが、コロナ禍もある中で生活様式やトレンドにも変化が生まれ、都市部ではアウトドア体験として「アグリ(農業)ツーリズム」が徐々に人気のコンテンツになっているようです。



5月に入りました。私も業務の合間を見つけて、りんごの花粉付けや花摘み、下草刈り等、楽しみながら精を出していきたいと思っています。

発見! こんなところで活動しています



大山 江利子 (観光地域づくり支援)

先日、ワイン&ビアミュージアムでフード&ワインジャーナリストの鹿取みゆき先生によるセミナー『飲んで楽しむシードルの多様性〜とうみフードとともに〜』が開催されました。東御市産のシナノリップや五輪久保のフジなどを作ったシードル5種の飲み比べと、シードルに合う信州黄金シャモのそば粉ガレットも提供され、参加者は大満足な様子でした。今後も協力隊企画のイベントをお楽しみに!

3月24日中央公民館にて、『令和2年度地域おこし協力隊市民向け活動報告会』が市長や市議会議員、市民の皆さんの出席のもと行われました。一年の活動成果が発表できて、多くの方に私たちの活動を知っていただく機会となりました。



編集担当・地域おこし協力隊 杉田